

各原子力発電所（軽水炉）の使用済燃料の貯蔵状況について

(2012年3月末時点)【単位:トン】

発電所名		使用済燃料貯蔵量(A)	管理容量(B)	管理余裕(B)-(A)	六ヶ所貯蔵量
北海道	泊	400	1000	600	110
東北	女川	420	790	370	100
	東通	100	440	340	0
東京	福島第一	1960	2100	140	30%
	福島第二	1120	1360	240	680
	柏崎刈羽	2310	2910	600	170
中部	浜岡	1140	1740	600	240
北陸	志賀	160	690	530	20
関西	美浜	390	680	290	160
	高浜	1160	1730	570	310
	大飯	1430	2020	590	240
中国	島根	390	600	210	120
四国	伊方	600	940	340	170
九州	玄海	870	1070	200	340
	川内	890	1290	400	40
原電	敦賀	580	860	280	130
	東海第二	370	440	70	40
合計		14290	20630	6340	2920

※1～4号機は廃炉認可

注)四捨五入の関係で合計値は、各項目を加算した数値と一致しない部分がある。中部電力の浜岡1・2号機の管理容量は、運転終了により、貯蔵量と同量。

参考:六ヶ所再処理工場の使用済燃料貯蔵量2919トンU(最大貯蔵能力:3000トンU)、むつりサイクル燃料備蓄センターの使用済燃料貯蔵量0トンU(最大貯蔵能力:3000トンU、平成25年10月操業予定。将来的に5000トンUまで拡張予定)

出典:経済産業省資料をもとに高橋事務所で作成